

共創 Frontier HOKKAIDO

産官学連携が創る次世代産業都市in千歳

2025.8.29(金) 13:00～17:00

ANAクラウンプラザホテル千歳

受講無料

北海道は豊かな自然資源と広大な土地を有する一方で、人口減少と急速な高齢化という深刻な社会課題に直面しています。さらに、地域経済を支えてきた一次産業の担い手不足や、産業構造の高度化の遅れにより、経済基盤の持続性が危ぶまれています。

こうした課題の中で、北海道の将来を切り拓くためには、新たな産業の育成と人材の確保が急務となっています。

このような状況を背景に、国家プロジェクトとしての次世代半導体製造拠点が北海道千歳市に設置されることが決定しました。このプロジェクトは、国内の産業競争力強化に寄与するだけでなく、地域経済に新たな活力をもたらす起爆剤として期待されています。

本イベントでは、このプロジェクトを起点とした「産・官・学」の具体的な取り組みとビジョンを発信し、北海道が抱える地域課題の解決と持続的成長に向けた共創の場を提供します。

登壇者



千歳市
市長
横田 隆一 氏



国立大学法人
北海道大学
総括理事・副学長
半導体フロンティア
教育研究機構長
山口 淳二 氏



Rapidus株式会社
専務執行役員
CTO
石丸 一成 氏



NTTドコモビジネス株式会社
代表取締役副社長
副社長執行役員
工藤 晶子 氏

千歳市
企画部長 兼 企画部理事
兼 次世代半導体拠点 推進室長
森 周一 氏

国立研究開発法人産業技術総合研究所
AI チップデザイン
オープンイノベーション
ラボラトリ招聘研究員
内山 邦男 氏

公立大学法人
公立千歳科学技術大学
学部長
吉本 直人 氏

一般社団法人RISE-A
理事
三井不動産株式会社
フェロー(イノベーション担当)
三枝 寛 氏

NTTドコモビジネス株式会社
SM本部
ソリューションコンサルティング部/
地域協創推進部門 部門長
大嶋 知史 氏

NTTドコモビジネス株式会社
BS本部 第三ビジネスソリューション部
北海道次世代産業振興
まちづくりPT PT長(担当部長)
生駒 裕史 氏

日本オラクル株式会社
クラウド事業統括
公共・社会基盤営業統括
常務執行役員
本多 充 氏

株式会社日経BP
執行役員
技術コンテンツユニット長
日経クロステック/日経コンピュータ発行人
森重 和春

本イベントの入場には、事前登録(無料)が必要です。

お申し込みは
こちらから！

<https://events.nikkeibp.co.jp/event/2025/nxta250829/>



開催概要

名称	共創 Frontier HOKKAIDO ～産官学連携が創る次世代産業都市 in 千歳～
会場	ANAクラウンプラザホテル千歳 https://www.anacrownplaza-chitose.jp/access/
日時	2025年8月29日(金) 13:00-17:00 12:30開場(予定)
形式	リアル開催

※競合他社/同業者/対象外の方のご登録やご応募多数の際には、お断りさせていただく場合がございます。あらかじめ、ご了承ください。
※プログラム内容/登壇者は、予告なく変更となる場合がございます。あらかじめ、ご了承ください。

主催

NTTドコモビジネス株式会社／
日本オラル株式会社

協力

日経クロステック Active

定員

100名

受講料

受講無料（事前登録制）

対象者

製造業、自治体、大学、地域企業、
スタートアップ企業の経営層、新規事業企画担当者の方々

プログラム

13:00～13:10	開会のご挨拶 NTTドコモビジネス株式会社 北海道支社長 蛭間 武久 氏
13:10～13:30	講演① ドコモビジネスと IOWN が織りなす未来 本講演では、NTTのIOWN構想、そして当社が2024年8月にリリースした「HOKKAIDO IOWN CAMPUS」の地域創生への取組について紹介します。北海道、千歳におけるIOWNのテクノロジーの社会実装に向けた産官学の連携による共創の取組事例、そしてIOWNの技術を活用して織りなされるであろう将来像についても触れていきます。 さらに、IOWNおよび光電融合技術の社会実装を通じたNTTドコモビジネスの取り組みを多くの方に知ってもらうことを目的としています。 NTTドコモビジネス株式会社 代表取締役副社長 副社長執行役員 工藤 晶子 氏
13:30～13:50	講演② (仮) 千歳市のまちづくり 北海道の空の玄関口である新千歳空港を擁し、支笏湖を中心とした豊かな自然や、様々な企業が立地する工業団地、東部に広がる広大な農業地域など、様々な特徴を持つ千歳市ですが、令和5年2月にRapidus社が次世代半導体工場の建設を発表されたことを契機に、半導体のまちとしての新たな一面が加わりました。 JR千歳駅を中心に大きく変化し始めているまちの現状をお伝えするとともに、今後の千歳市のまちづくりをどのように進めていくのかについて、本年2月に策定した「千歳市将来ビジョン」の内容も踏まえながらお話しします。 千歳市 市長 横田 隆一 氏
13:50～14:40	パネルディスカッション A 次世代産業の育成・共創と 持続可能な地域エコシステム 千歳市 企画部長 兼 企画部理事 兼 次世代半導体拠点推進室長 森 周一 氏 NTTドコモビジネス株式会社 SM本部 ソリューション コンサルティング部/ 地域協創推進部門 部門長 大嶋 知史 氏 公立大学法人 公立千歳科学技術大学 学部長 吉本 直人 氏 日本オラル株式会社 クラウド事業統括 公共・社会基盤営業統括 常務執行役員 本多 充 氏 ・モデレーター 株式会社日経 BP 執行役員 技術コンテンツユニット長 日経クロステック/ 日経コンピュータ発行人 森重 和春
14:40～14:50	休憩

※プログラム内容/講演者は、予告なく変更となる場合がございます。あらかじめ、ご了承ください。

14:50～15:10

講演③

From Chitose to the World : Rapidus が切り拓く
グローバル半導体戦略

本講演では、Rapidusが推進する次世代半導体製造を通じた日本の技術力のグローバル展開戦略について紹介します。世界最先端の技術開発、国際的なパートナーシップの構築、そして北海道・千歳を起点とした新たなサプライチェーンの形成など、具体的な取り組みを取り上げながら、地域の潜在力を活かしたグローバル競争・共創のビジョンを示します。さらに、日本発の半導体イノベーションが、安心・安全・快適な社会の実現にどのように貢献するのか、その未来像についても展望します。

Rapidus 株式会社 専務執行役員 CTO 石丸 一成 氏

15:10～15:30

講演④

産業界との連携による高度半導体人材の育成
—北海道大学創基 150 年目の Second Ambitious challenge—

Rapidus社の千歳市進出を契機に、北海道では半導体人材育成の取り組みが急速に進展しています。
北海道大学では、本年4月に、半導体分野の全学的なヘッドクォーターとして半導体フロンティア教育研究機構を設置し、産業界や道内外・海外の大学との連携を通じて、高度人材の育成を推進しています。
本講演では、実務家教員の招へいや企業との研究活動への学生参画などの取り組みを紹介し、産官学連携が果たす役割と、産業界との協働による人材育成の展望について紹介いたします。

国立大学法人北海道大学総括理事・副学長
半導体フロンティア教育研究機構長 山口 淳二 氏

15:30～16:20

パネルディスカッション B
日本の半導体産業の未来

Rapidus 株式会社 専務執行役員 CTO 石丸 一成 氏 一般社団法人 RISE-A 理事 三井不動産株式会社 フェロー（イノベーション担当） 三枝 寛 氏 NTTドコモビジネス株式会社 BS本部 第三ビジネスソリューション部 北海道次世代産業振興 まちづくりPT PT長（担当部長） 生駒 裕史 氏	国立研究開発法人 産業技術総合研究所 AIチップデザイン オープンイノベーション ラボラトリ 招聘研究員 内山 邦男 氏 国立大学法人 北海道大学総括理事・副学長 半導体フロンティア 教育研究機構長 山口 淳二 氏 ・モデレーター 株式会社日経 BP 執行役員 技術コンテンツユニット長 日経クロステック/ 日経コンピュータ発行人 森重 和春
---	---

16:20～16:50

質疑応答・名刺交換会

16:50～17:00

閉会のご挨拶
日本オラル株式会社

本イベントの入場には、事前登録（無料）が必要です。

お申し込みは
こちらから！

<https://events.nikkeibp.co.jp/event/2025/nxta250829/>

